

ゆきぐみ 【家】 ～いろいろな部屋～ 1週目 方向づけ 言葉の発達



いよいよプロジェクトの
テーマ“家”が始まりました🏠



子ども達にとって身近な“家”という存在。ゆき組のお部屋のあちこちにも家の写真や部屋のイラスト、またいろいろな部屋で使う道具をマグネットにし分けて遊ぶゲームにさっそく興味をもって見たり遊んだりする姿がありますよ♪
サークルタイムでもそんな“家”に触れた対話を楽しみ始めているところです！

*みんなの“家”ってどんな家?!

昨年は家の外観にふれてきました。その振り返りも交えながら自分の家や友達の家を写真で見て形や高さ等に注目し対話してみると、「二階建てのお家一緒だね」「アパートの二階にいるよ」「四角い形が似ているね」等いろいろな家の写真を見比べて気づいたことを伝え合いました。またどんな家なのか自然と家の中の“部屋”についてもふれ、「おもちゃがいっぱい置いてある部屋があるんだよ」「お風呂とかもあるよ!」等自分の家を思い出しながらお話す姿もありました。自分自身が毎日過ごす場所なのでイメージしやすく、活動の中でたくさんの声が聞こえてきます😊

家に見えるかな？
中は何もないよ!?



園庭に行くとき木に
みのむしが!!
虫にもお家がある
んだね🏠



「発見コーナー」で
ドールハウスの道具
を使って遊んだり、
絵本をじっくりと振
り返ってます📖



*段ボールハウスから「ゆきぐみハウス」へ🏠

真っ白い三角と四角、「これは何でしょう?」と聞いて見ると、「家?」「でもなんか違う?」と疑問の表情と声が...「みんなのお家と何が違うかな?」と聞くと、「扉がない」「窓もない」等様々気づいたことを教えてくれました。そこで窓や扉をつけ、ひっくり返してみると中が空っぽ!!このままではご飯を食べる場所やお風呂もみんな混ざってしまいます。そこで仕切りを置いてみると少しずつ“部屋”に近づいてきました。そしてどんな“部屋”があったらいいか一緒に考えてみました☆すると「テレビが置いてある部屋!」「リビング!」「トイレ」「キッチン」「お化粧室」「犬のお部屋」等...具体的に部屋の名前が出てくるものもあり、子ども達の興味が広がってきました!

*『100かいだてのいえ』の絵本を見て

いろいろな“部屋”がある中で、さらにどんなことをする部屋なのか絵本の世界からイメージを共有してみることにしました。100階もある建物には様々な虫たちが住んでいます。ミツバチやカタツムリ、カエル等、住んでいる家や形は違うくてもお風呂に入ったりご飯を食べたり眠ったりすることは一緒です♪絵本を見て「お風呂に入っている」「ご飯を食べているよ」等どんなことをしているのか言葉にして伝えたり、またそこは何という名前の“部屋”なのかを意識づけし「お風呂があるお部屋の名前は?」と聞いてやり取りしながら見てみました!「ゆきぐみハウス」にはどんな“部屋”がいいか、これから子どもたちと一緒に考え作って楽しんでいけたらいいと思います!

～発見コーナーの様子～

家の形のパズルがあり、どうやったら完成するのか考えながら組み立てる姿がちらほら...完成形を見てみると、いろいろな形の家を作っていました!「見て!タワーみたいな家」とか「グネグネ曲がっているお家だよ」等、みんなの発想が面白く完成形は1つではないんだ!ということ子どもたちが教えてくれました☆



ゆきぐみ 【家】
～いろいろな部屋～
2週目 見本をみせる
言葉の発達



*これはどこで何をしていますでしょうか？ジェスチャーゲーム☆

2週目ではいろいろな“部屋”に着目し活動しましたよ。どこで・何をしているところなのかを当てるゲームでは、日頃「発見コーナー」でキッチンやバスルームなど、それぞれの部屋の写真が貼ってあるマグネットボードで、どの部屋で使う道具なのかを当てはめて遊んでいるのもあったか、イメージしやすかったようです。身振り・手振りをする先生の動きを見て「はいー！」と手をあげて積極的に参加していました。バスルームの問題では、「シャワーしてる場所！」

「頭洗ってる場所じゃない？」と、動きを見て何をしているか考え、意見を出し合っていました。キッチンでは、エプロンを付ける仕草をすると、「あ！キッチンだ！！」の音が👂エプロンでキッチンが分かってしまうみんなに驚きました。ほかにも「フライパンでお料理している場所？」「包丁でニンジン切ってる～！」と話す様子にお家のひとをよく見ているんだな～と思いました。それぞれのお部屋でどんな道具を使うのか言葉にして伝えることを大切に、ゲームを行いました♪



*写真を使って仲間分け

家の中の“部屋”写真を使ってそれはどこの部屋なのかをサークルタイムでみんなに紹介し、また子ども達自身でリビング・キッチン・寝室・他の部屋にそれぞれ色別で仲間分けをしてみました。「これはキッチン

で撮ったからここ！」とすぐに決まる子もいれば、友達の写真と見比べながら似ているかも？とそっと置く子、お互いに写真を見せ合い「〇〇ちゃんの部屋面白そうだね」「おもちゃがある部屋だから一緒だね」とやり取りしながら仲間分けする姿もありました。それぞれの部屋の特徴を子ども達が気づいたり考えたりする中で少しずつわかってきたようです！

その後も仲間分けした写真を見て「玄関で撮ったんだよ！」とか「キッチンでチョコバナナ作って楽しかった♪」等と自然と部屋の名前を言葉にし友達同士で部屋紹介に発展する姿も見られましたよ👍



*“ゆきぐみハウス”を作ろう！！

“ゆきぐみハウス”にみんなの顔写真がついたドール人形が遊びに来ました。空っぽの“部屋”では過ごすことができないので、みんなでキッチン・寝室・リビング・バスルームの4つの“部屋”を作ることに決めました！さっそく廃材などを用意すると「キッチンには冷蔵庫がないとね」と空き箱

で作ったり、それを見て「中にはアイスを入れよう！」と友達の作品に加えて作る様子がありました。また「トイレも家にはあるよ」と自分の家を思い出しながらじっくりと一人で取り組む姿も見られ、ゆき組さんのアイデアが詰まった“ゆきぐみハウス”ができてきました。ドール人形を可愛くしてあげようと、トイレットペーパーの芯でできた体に折り紙で包み、穴あけパンチでハート柄をつけたり、お着替えができるようにそれを何個も作ってタンスに見立てたケースに収納するなどみんなが住む家だから！とそんなアイデアも出てきましたよ🌟自分だけのものではなく“友だちの為にも”という優しさが伝わり、ほっこり嬉しい気持ちになりました♡そしてドール人形を使って「このベッドで寝よう！」「〇〇くんやっほ～！おじゃまします」となどとその家に住んでいるかのようになりきりながら、やり取りを楽しみ遊んでいるところで

す☆子ども達のいろんなアイデアをこれからも引き出ししながら、さらに“ゆきぐみハウス”が素敵なみんなの家になっていけたらいいなと思います。



ゆきぐみ 【家】
～いろいろな部屋～
3週目 理解を広げる
言葉の発達



コンロ・フライパン・冷蔵庫



ソファ・タンス・テレビ

*“ゆきぐみハウス”に作ったもの紹介♪

空っぽだった“ゆきぐみハウス”もみんなのアイディアで素敵なおうちになりました！そこで、作ったものはどの部屋でどんなふうにするのかをみんなに紹介することにしました。話を聞いて見ると、「寝室に置くベット！」や「お風呂場のお風呂と中にはお湯も入っているよ」（と容器の中にちぎった紙を入れたものを見せてくれたり...）「キッチンで料理をする所(コンロ)」など指をさし具体的に紹介してくれました☆その話を聞いて「あっ！フライパンがないよ」と教えてくれる子も◎サークルタイムが終わるとさっそくフライパンを作る様子もありましたよ。紹介し合うことで、その後の遊びの中でも自分が作ったものだけでなく友達のものも使いながらごっこ遊びを楽しみ、自然と会話のやりとりが広がっています♪



*隠れている道具を探し出そう！これってどこで使うもの？

ホールに隠れている色々な道具を探し出し、それらを集めどこの部屋のものかを当てるゲームをしました。4つのグループに分かれ見つける側と応援する側で交代交代で行うと、さっそく友達の頑張る姿に大きな声で「がんばれ～！」と一生懸命励ます声がたくさん聞こえてきました◎隠れている道具の中には本物のフライパンや鍋もあり、重さや感触も肌で感じているようでした。



見つけたものをみんなで見てみると一目ただけで「寝室のものだ！」「キッチンで使うものだよ」などどどん声がかえってきました。またその中には手作りテレビとリモコンがあり、活動後にままごとコーナーに設置すると「ニュースみよう」「明日の天気を天気予報で見てみよう」「晴れだといいいね」など楽しいやり取りが聞こえましたよ♪活動から遊びへ、子ども達は体験を通して“部屋”への興味を深めています☆



*同じものでも違うもの



お風呂場にあるイスとリビングにあるソファは、どちらも座る使い方をしますよね。じゃあ、ソファをお風呂場に置いてみたらどうなる？の問いから同じ物でも使う場所が違う理由について話してみました。「ソファをお風呂場に置いたら濡れちゃう！」

「ソファには寄りかかるところ(背もたれ)」があるんだよ」など、その物の性質について理解し、なぜ？の問いにもしっかりと応えてくれました。パジャマとエプロンは同じ“着るもの”だけど...「エプロンは汚れるとわるいから着るんだよ！」と教えてくれたお友だちもいましたよ◎他にも、「シャワーは体を洗うもの」「水道(蛇口)は手を洗うもの」と洗う部分は違うけど、

「洗うものとしては一緒だね～！」となるほど◎！という気付きもありました☆



スリッパと靴は履くもの、バスタオルとふきんは拭くものでも使う場所によって違うなど、使い方に変身する道具たちに興味津々のゆきぐみさんでした◎



ゆきぐみ 【家】
～いろいろな部屋～
4週目 理解を深める
言葉の発達



***〇×クイズで答えよう!!**

これまでの活動や遊びの中でいろいろな“部屋”に慣れ親しんできたゆきぐみさん！そんなゆきぐみさんで様々な部屋とその用途に関する〇×クイズをしました。例えば「キッチンで冷蔵庫を開けます」や「寝室で歯みがきをします」「バスルームでごはんを食べます」など最後までよく聞いていないとわからないひっかけクイズもなかにはありました。それでも「**寝室は寝る場所だからちがうよ**」「**お風呂の中でごはんを食べたら泡が入っておいしくないよ!**」など子どもたちがどうして×なのかというところまで話してくれましたよ。それぞれの部屋の用途を理解しているからこそ、イメージしながら言葉で表現することができるのだと関心しました☺

クイズのルールがわかってくると立ち上がり〇か×を全身を使って表現する子の姿も☆当たると「**やったあ〜!!**」と大盛り上がり👏体を動かしゲームを通して身近な「家」という存在を楽しんでいるゆきぐみさんです♪



***自分のお気に入りの“部屋を”お話しよう♪**

2週目の活動の際、自分の部屋の写真をみんなで仲間分けしました。その写真がどこでどんな風に過ごしているのかを今までの活動の経験を生かしながら子ども達の言葉でお話してみましたよ！「**キッチンで料理をしているところ！いつもはお母さんとお父さんが作ってくれるの**」「**これはお風呂場だよ**」「**持っているおもちゃは何？**」と聞くと、「**くるくる回るおもちゃであそんでいるの**」などお気に入りのものも一緒に紹介してくれる子もいました♪また自分の部屋を伝えることだけでなく、友達の家にも興味をもって聞こうとする姿も少しずつ出てきましたよ！みなさんでお互いの話を聞き合うことで自分の家と違う部分に気づいたり、興味の幅がさらに広がっていくのかなと思っています。人前でお話することは緊張しますが、経験を重ねていくことでそれが意欲や自信につながっていったらと思います。



遊びの様子

活動だけでなく普段の遊びの中でも“家”や“部屋”に触れ楽しむ様子が感じられます♪レゴを使って自分の家を作り、仕切りを作って「**ここが玄関でここはトイレ**」「**おじゃまします〇〇ちゃんのお家かわいいね〜**」「**私のお家にも遊びに来て!**」などとイメージを形にし見立てながら遊んでいました☺一人ひとり違う個性豊かな家がその子らしさを表していて見ていてほっこりしました♡

